

令和6年度 グループホームシーゲル

令和5年4月から救護施設萬象園とグループホームシーゲルの業務を一元化し、支援体制の充実と支援力を強化し、サービスの質の向上と連携強化及び支援力の向上を常に意識して入所者支援を行っています。

また入居者が日々の生活や日中活動を安心して行えるよう一人一人と関わる時間を大切にして、希望や要望、現状をご本人とスタッフが共有し、それぞれの自己実現のために、援助内容や方法を創意工夫した「個別支援計画」を作成し、それに基づいた支援の提供をスタッフ一同が取り組みました。

定期的なスタッフミーティングの実施、相談支援事業所や通所先事業所、行政との連携、救護施設萬象園の委員会活動や研修、行事等へ参加し、横のつながりを重視した関係作りを行い、入居者支援の質向上及び関係機関との連携強化を行いました。

令和6年4月に障害福祉サービスの定期的な法改正が行われ、新たに定められた相談支援事業所と支援計画の共有、身体拘束適正化委員会の実施、虐待防止研修の実施、を行いました。

利用者支援の安定化を図る為、サービス管理責任者養成のための研修をスタッフ1名が受講し、令和7年4月よりグループホーム内で実務研修を行っています。

令和6年度 利用者入居状況（月初め利用者数）

年月日	利用者数	体験利用者数
令和6年 4月	8名	
5月	8名	
6月	8名	
7月	8名	
8月	8名	
9月	8名	
10月	8名	
11月	8名	
12月	8名	
令和7年 1月	8名	
2月	8名	
3月	8名	
延べ人数	96名	